

進路指導部

東京都立武蔵台学園府中分教室

職場見学について

府中分教室では、都立小児総合医療センター内で働く方の様々な職種に関する職場見学を行っています。病院の職員の方からは、従事する業務内容やその職業を選択した理由について話をうかがったり、「薬剤科」「栄養科」「放射線科」などの現場の見学をさせていただいたりしています。

<わかば学級中学部>

10月に都立小児総合医療センター・子ども家族支援部門の保育士の方に講話をしていただきました。講話の事前学習として「①身の回りの職業やなりたい職業について、②病院内の職業について、③保育士の仕事について」などの調べ学習をしました。身の回りの職業や病院内の職業調べでは積極的にタブレット端末を活用し、仕事内容やインタビューを真剣に見るなど、職業について学習を深めることができました。

当日は、講師の話を熱心に聞きながらメモを取っている生徒たちの姿が印象的でした。講話の後半は、講師とコミュニケーションをとりながら一緒に工作に取り組みました。楽しそうに牛乳パックに好きな絵を描いたりイラストを貼ったりして、「キューブパズル」を製作しました。

「働いている今も（分からない）病気について勉強していることを伺って驚きました。」「勉強を続けていてすごい！」「私もやりがいをもてるような仕事に就きたいです。」など、講話を通じて感想や発見がありました。今後の進路選択や、将来に向けて意識を高める良い機会となりました。

<ひだまり学級小学部>

11月、12月と「栄養科」の見学をさせていただきました。赤ちゃんの食事を作っている様子を実際に見て質問しました。ベルトコンベヤーが動いている様子や大きな食洗機が動いている様子、食事を運ぶ際に使用しているワゴンがたくさん並んでいる様子等、実作業している様子を映像で見ることができました。

